### 『地域でおこなう多職種事例検討会』

# 多職種と一緒に考えたい 事例はありませんか?

## どんな事例検討会なの?

姫路市在宅医療・介護連携支援センターでは、「地域でおこなう多 職種事例検討会」を開催しています。ケアマネジャーさん、地域包括支 援センターさん、訪問看護ステーションさん、病院の地域連携スタッフさん など、様々な立場の方から事例提供をいただき、当日参加された多職 種の皆さんと一緒に考えています。事例を提供していただく方の事業所の お近くの公民館などで開催しているため、「地域でおこなう」という名称に なっています。検討方法はいたってシンプルです。堅苦しくない雰囲気で 検討できるよう心がけています。

### ぜひ事例検討会を活用してください!

現在、「支援に困っている」「多職種の意見を聞いてみたい」「今後の 支援について考えたい「既に支援を終了しているが振返りをおこないた いといった事例はありませんか?ぜひ、「地域でおこなう多職種事例検 討会」を活用して一緒に考えてみませんか?

「一緒に考えたい!」、「説明を聞いてみたい!」と思われた方は、 どうぞお気軽にセンターまでご連絡ください!! ご連絡は、メール、FAX、電話、訪問なんでも OK です! 皆さまからのご連絡をお待ちしています!





#### <問い合わせ先>

姫路市在宅医療・介護連携支援センター (受託者: 姫路市医師会) 姬路市西今宿3-7-21 TEL:295-3330/FAX:295-3351

E-mail: med-care@himeji-med.or.jp

令和元年度第2回 医療・介護関係者対象事例検討会

### 地域で行う 多職種事例検討会

参加費無料

今回のテーマ

『妄想のある独居高齢者が地域で暮らし 続けるために』

事例検討会は、

①「その人らしく過ご すために」という目的 を改めて共有する

③個人が持っている 様々な経験や知識を 共有する

を目的に行っています。ぜひご参加ください。

日程 2019年 月

時間 14時~(終了16時頃予定)

〇〇公民館 住所: 姫路市〇〇〇





TEL 079-295-3330 FAX 079-295-3351

# 事例検討会の目的

- ■「その人らしく過ごすために」とい う目的を改めて共有する
- ■自由に意見を交わしお互いの 理解を深める
- ■個人が持っている様々な経験 や知識を共有する

# 事例検討会の流れ

- ▶事例発表者が事例を紹介する
- ▶ファシリテーターを中心に進行す
- ▶自由に質問や意見交換をおこな い、今後の支援について一緒に 考える
- ★参加者数はおおよそ 20~30 名です!

## 事例検討会のルール

- ○笑顔で
- ○批判はしない
- ○一言は発言を
- ○記録はしない(メモはとらない!)